

「第1回地域版信州学び円卓会議」のご案内

1 信州学び円卓会議とは？

変化が激しく先行不透明なこの時代、これまでの一律一様の学びから児童生徒一人ひとりのニーズ、個性、認知・発達特性に応じた「個別最適な学びへの転換」が求められています。

こうした現状を踏まえ、有識者、教育実践者等で「長野県の子どもたちにとって最適な学びのあり方」をテーマに議論を進めながら、それぞれの主体における取り組みに繋げるための「信州学び円卓会議」の第1回を昨年9月に開催しました。

また、県民が学びについて自分事として考える機運醸成を図るため、「県民意見交換会」も合わせて実施しています。

2 第1回地域版信州学び円卓会議とは？

「信州学び円卓会議」での議論を踏まえ、今後は課題解決のための方策を検討し、どのように具現化していくかの議論を展開していきます。

中でも、小規模町村を抱える本県にとって、人口減少、少子高齢化の進展により中山間地域の学びのあり方の検討が急務です。課題解決のためには、地域一体となった取組が必要ですが、地域の実情は様々で、課題の捉え方にも温度差があります。

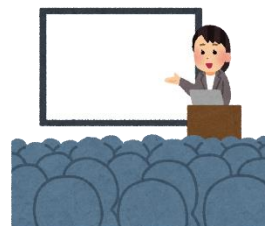
そのため、中山間地域における現状や課題、全国の取組事例などを学ぶ機会を提供し、地域主体で今後の地域の学びについて考える機運醸成を図ることを目的に「地域版信州学び円卓会議」と称し、講演会及び意見交換会を開催します。

○開催日時・会場

令和6年5月8日（水） 13:00～14:30 現地・オンライン併用

現地会場

〔 飯田合同庁舎 1階 101号会議室（南信州地域関係者のみ）
木曾合同庁舎 2階 講堂（木曾地域関係者のみ） 〕



○ゲストスピーカー

千葉大学 副学長・教育学部教授 貞広 齋子 氏
「地域の学びにおける連携のあり方について（仮）」

○スケジュール

13:00～13:45 ゲストスピーカーによる講演（オンライン）

13:45～14:30 現地会場にて地域課題等について意見交換（南信州・木曾地域関係者のみ）

○参加者

- （1）南信州地域、木曾地域の市町村（首長、教育長等）
- （2）信州学び円卓会議運営委員会委員

○信州学び円卓会議の概要

信州学び円卓会議の詳細、これまでの県民意見交換会の概要等については、下記特設ページをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ken-manabi/manabi/entaku.html>

○傍聴申込 URL（4/30×切）

<https://forms.gle/hzYwFYGPjJBoCocr5>



○問い合わせ先

担 当 県民文化部県民の学び支援課（信州学び円卓会議運営委員会事務局）
学び支援担当 渡辺、松橋、片桐

電 話 026-235-7056（直通）

E-mail manabi@pref.nagano.lg.jp